

業務デザイナー機能説明書

Part11 オプション設定編

目次

Part11 オプション 設定	3
-----------------------	---

Part11 オプション設定画面	3
-------------------------------	----------

Part11 オプション 設定

Part11 オプションに関する情報を設定できる画面です。21 CFR Part11 対応オプションを導入している場合のみ利用することができます。

Part11 オプション設定画面

1. ホーム画面の「Part11 オプション設定」ボタンをクリックして Part11 オプション設定画面に遷移する
【ホーム画面】



【Part11 オプション設定画面】

Part11 オプション情報として設定されている内容が初期表示されます。

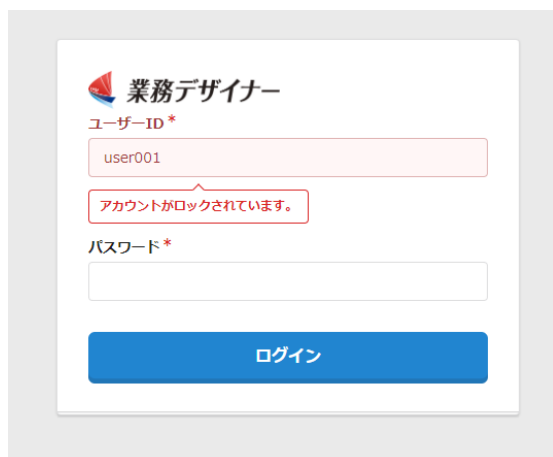
【項目の説明】

No.	項目名	型	桁数	説明
1	タイムアウト時間（分）	数値	3	業務デザイナーからタイムアウトされる時間を設定します。 0とした場合は、タイムアウトが発生しないようになります。
2	タイムアウト後の延長可能時間（分）	数値	3	帳票画面などのワークフロー機能の使用中に、タイムアウトが発生した場合の延長可能時間を設定します。
3	ログインミス回数	数値	3	ログインに失敗できる最大回数を設定します。
4	ログインミス時の設定	-	-	ログインミス回数を超えたときの設定を選択します。 ・一定時間ログイン不可 ・アカウントロック
5	ログイン不可時間（分）	数値	9	ログインミス時の設定が「一定時間ログイン不可」の場合、 ログイン不可時間を設定します。
6	監査証跡参照可能グループ	-	-	監査証跡参照権限を与えるグループを設定します。右側の[選択] ボタンをクリックするとグループ選択ダイアログが開きます。一 度選択したグループを削除する場合は、表示されたグループ横の [×]ボタンをクリックしてください。

ポイント 「ログインミス時の設定」項目について

- ログインに失敗した回数が「ログインミス回数」を超えた場合

アカウントロック中のユーザーがログイン時に「アカウントがロックされています。」と表示されます。



- 「一定時間ログイン不可」の場合

設定された「ログイン不可時間」が経過後、ログインできるようになります。アカウントロック解除も可能です。

アカウントロック解除の方法については[アカウントロック解除編-アカウントロックの解除]を参照してください。

- 「アカウントロック」の場合

アカウントロック解除を行わない限り、対象ユーザーでログインができなくなります。

アカウントロック解除の方法については[アカウントロック解除編-アカウントロックの解除]を参照してください。



「監査証跡参照可能グループ」項目について

- 「監査証跡参照可能グループ」項目で設定されているグループに所属している場合
監査証跡参照可能グループに所属していると、帳票画面のメニューに[監査証跡]ボタンが表示されます。クリックすると監査証跡詳細画面が別タブで表示されます。

文書登録フローVer.01 太田 20210317 文書登録申請書Ver.01

フロー表示

ページ 1

メニュー

- 文書設定
- 文書リンク設定
- PDF出力
- URL
- 監査証跡**
- 閉じる

文書登録申請書

承認者	確認者	申請者
太田 純 21.03.17	太田 純 21.03.17	太田 純 21.03.17

フォルダ名	ISMS関連 > 緊急対応マニュアル		
文書番号	ISDOC00100		
文書名	危機管理体制図		
版番号	1	発効日	2021/03/17
承認日	2021/03/17	廃止後保管期間	5 年間
見直しまでの期間	1 年 0 か月間		
登録内容	セキュリティに関するインシデントや事故発生時に、対応を行う体制を記載		
登録理由	新規登録		

【監査証跡詳細画面】

監査証跡詳細

閉じる PDF出力 Excel出力 取得日時: 2021/03/29 16:21:53 担当者: システム 管理者

申請フローID	DOCENT-2021030004				
申請フロー名	文書登録フローVer.01 太田 20210317				
帳票ID	DOCENT01	管理帳票ID	DOCENT01		
帳票名	文書登録申請書Ver.01				
ログ登録日時	2021/03/17 17:32:45	2021/03/17 17:33:50	2021/03/17 17:33:54	2021/03/17 17:33:57	2021/03/17 17:34:00
ユーザーID	JO9230	JO9230	JO9230	JO9230	JO9230
ユーザー名	太田 純	太田 純	太田 純	太田 純	太田 純
処理タイトル	N/A	申請	申請	確認	承認
アクション名	登録フロー起票	作成	申請	承認	承認
照会番号	1	1	1	1	1
コメント	文書画面からの申請フロー作成	N/A	N/A	N/A	N/A
代理・代行コメント	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
添付ファイル	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
全添付ファイル	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
フォルダ名	ISMS関連 > 緊急対応マニュアル	ISMS関連 > 緊急対応マニュアル	ISMS関連 > 緊急対応マニュアル	ISMS関連 > 緊急対応マニュアル	ISMS関連 > 緊急対応

2. 「設定」ボタンをクリックする

必須項目にデータを入力して「設定」ボタン（下図①）をクリックすると確認ダイアログが表示されます。

The screenshot shows the 'Part11オプション設定' (Part11 Option Setting) screen. On the left sidebar, the '設定' (Settings) button is highlighted with a red box and a circled '1'. The main content area contains the following settings:

- タイムアウト時間 (分) ***: 30
- タイムアウト後の延長可能時間 (分) ***: 180 (Note: ワークフロー機能でタイムアウトした後に延長が可能となる時間を指定してください。)
- ログインミス回数 ***: 3
- ログインミス時の設定 ***: 一定時間ログイン不可 (dropdown menu)
- ログイン不可時間 (分) ***: 15
- 監査証跡参照可能グループ ***: システム管理グループ レベル1～レベル10 (with a selection button and a '選択' button)

確認ダイアログが表示され、[はい] をクリックすると、Part11 オプション設定処理を実行し、成功すると完了メッセージが表示されます。

The screenshot shows the 'Part11オプション設定' screen after the settings have been saved. A green message box at the top displays '設定しました。' (Settings saved). The settings fields remain the same as in the previous screenshot, and the '設定' (Settings) button is still visible at the bottom.

書 名：業務デザイナー 機能説明書（Part11 オプション設定編）

発行元：株式会社ユニオンシンク

発行日：2021 年 10 月 1 日

©2021 UnionThink CO.,LTD.